



ダニによってかかる**感染症**



「SFTS」

～三原における現状とその対策～

**緊急
開催**

平成29年6月 私たちが暮らす三原でマダニに刺されたことが原因で発症する重症熱性血小板減少症候群(SFTS)による死亡事例が報告されました。

マダニが原因とみられるSFTS発症例は、平成25年以降、県内22人目。うち5人が死亡されています。マダニは主に森林や草地などの屋外に生息しており私たちの生活場所のすぐそばに生息しています。夏本番を迎え、屋外での活動が増える今、ただしい知識を身につけマダニよる危険から命を守るため是非ご参加ください。

日時: 2017年 **7月29日** (**土**) 10:00～11:30

場所: **三原市 中央公民館 中講堂**

所在地: 三原市円一町二丁目3番1号 Tel: 0848-64-2137

**参加費無料
申し込み
不要**

当日直接会場へ

プログラム

演題1

「身近にひそんでいるダニ媒介感染症について」

竹原 清人 (タケハラキヨト)

三原赤十字病院 第2外科副部長 ICD(インフェクションコントロール)クター

演題2

「ダニに咬まれないことが大切！ 一緒に確認！咬まれない対策」

中村 明世 (ナカムラアキヨ)

三原赤十字病院 感染管理認定看護師

町内での草刈り、農業を営む方、猟友会のメンバー、池やダムなどでの魚釣り、キャンプ、登山、ゴルフなど野外活動を行う方必見です。

お問合せ

主催: 三原赤十字病院 地域医療連携課 【担当】三阪、山本
Tel: 0848-61-3812 (直通) Fax: 0848-64-8421 (直通)
〒723-8512 三原市東町2丁目7-1
共催: 三原市

